

科目名	農業と環境		学年	類型・コース	単位数
			2年	総合選択 B1・農業(生物と環境)	2単位
学習の目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的、体験的な学習を通して基礎的な技術、知識を身につける。				
教科書 副教材	主たる教材：農業と環境（実教出版） 副教材：なし				
評価	評価法	①授業態度 ②実習プリントの内容 ③提出物の提出状況 ④定期考査 ⑤実技試験 で、評価を行います。			
	評価観点の趣旨	a	知識・技術	基礎的な農業における管理方法や知識を身につけ、生物を正しく扱う力を身につける。	
		b	思考・判断・表現	実習を通して農業の課題を発見し、解決する手段を考える力を身につける。また、他者へ自分の考えを伝える力を身につける。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	自ら考え、必要な行動をとる力を身につけ、他者との協力をしながらできることを伸ばす態度を身につける。	
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。				

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1学期	4月	6	第6章 学校農業クラブ活動 学校農業クラブ活動	学校農業クラブ活動について理解する。	考査・提出物の内容	容 考査・振り返りシートの内容	ト 取り組み姿勢・振り返りシ
	5月	8	第1章 農業と環境を学ぶ 農業と環境の関わり	農業や環境について理解する。			
	6月	8	第3章栽培と飼育の基礎 作物の特性と栽培のしくみ	夏野菜の栽培方法を身につける。			
	7月	4	第3章栽培と飼育の基礎 作物の特性と栽培のしくみ	栽培に必要な管理について理解する。			
夏休み							
2学期	9月	8	第3章栽培と飼育の基礎 作物の特性と栽培のしくみ	秋冬野菜の栽培方法を身につける。	考査・提出物の内容	容 考査・振り返りシートの内容	ト 取り組み姿勢・振り返りシ
	10月	8	第3章栽培と飼育の基礎 作物をとりまく環境とその管理	栽培に必要な管理について理解する。			
	11月	8	第3章栽培と飼育の基礎 作物をとりまく環境とその管理	肥料の性質について理解する。			
	12月	4	第3章栽培と飼育の基礎 作物をとりまく環境とその管理	作物の生育を支える土について理解する。			
冬休み							
3学期	1月	6	第3章栽培と飼育の基礎 家畜の特性と飼育	おもな家畜の一生と生産について理解する。	容 考査・提出物の内容	ト 考査・振り返りシートの内容	り 取り組み姿勢・振
	2月	6	第3章栽培と飼育の基礎 家畜の特性と飼育	家畜の飼料と栄養について理解する。			
	3月	4	第4章栽培と飼育のプロジェクト	記録や調査の方法について理解する。			

担当者からのメッセージ（学習方法など）

座学と実習を合わせて行う。定期考査だけでなく、実習中の態度や実習プリント等の提出物も評価に含まれる。